

投稿者用原稿執筆要綱チェックリスト

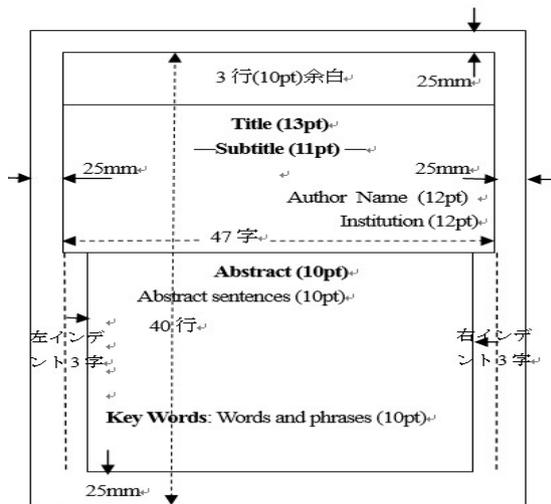
論文執筆用要領で誤りが多い項目をチェックリストにしました。 **チェックの上投稿願います。**

I 句読点, フォント等

- 句読点**
全角の「,」「.」を使います。
(ワードの検索機能を使用し「,」「。」がないか確認願います)
- 和文字の書体**
MS 明朝・全角, 英数字は Times New Roman です。
- MS ゴシック**
本文の章と節の見出し, 図題, 表題は MS ゴシックです。
- 太字**
和英の表題, 和英の要約・キーワード, 注, 引用・参考文献, 謝辞等, 著者略歴のタイトルは太字です。

II 英文表題ページ

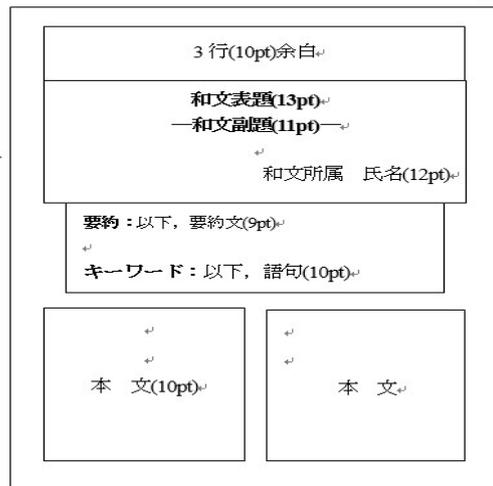
- ページ設定は, 47 字×40 行です。下記フォーマットを参照してください。



- 余白は論文表題の上は 3 行分(10pt)とり, その他の表題部の各項目間は 1 行です。
- 表題, 所属氏名, 要約, キーワードを記載します。
- 表題は 13pt 太文字・中央とし, 副題は 11pt 太字・中央です。また, 副題は前後に「-」(全ダッシュ)を付けます。
- 表題は初めと終わりの単語, 名詞, 代名詞, 動詞, 形容詞, 副詞の頭文字は大文字とし, 途中の冠詞, 前置詞, 接続詞, 不定詞の to は小文字です。
- 氏名は 12pt で, 右寄せで「名」「氏」の順で書き, その下に所属を書き, 頭文字だけ大文字です。
- 同一所属がある場合には, 1 行 3 名までを限度とします。
- 英文の要約「Abstract」は 10pt 太字・中央, 10~

20 行程度です。

- 要約とキーワードの左右のインデントは全角 3 字です。
 - 英文要約のみ, さらに段落の先頭を英数字で 5 字下げてください。
- ### III 和文表題ページ
- ページ設定は, 47 字×40 行です。下記フォーマットを参照してください。
 - 余白は論文表題の上は 3 行分(10pt)とり, その他の表題部の各項目間は 1 行です。
 - 表題, 所属氏名, 要約, キーワードを記載します。
 - 和文表題は 13pt 太文字・中央とし, 和文副題は 11pt 太字・中央です。また, 副題は前後に「-」(全ダッシュ)を付けます。
 - 所属氏名は 12pt 右寄せで, 同じ行に, 所属, 氏名の順で書きます。



- 同一所属がある場合には, 1 行 3 名までが限度です。
- 和文の要約は 9pt, 7 行程度です。
- 要約とキーワードの左右のインデントは全角 3 字です。

IV 本文

- ページ設定は 2 段組みで, 1 ページの字数は 23 字 (字送りは 9.4pt) × 40 行です。
- 本文, 【注】, (引用・参考文献), 謝辞・付記・付録, 著者略歴を記載します。
なお, 【注】, (引用・参考文献), 著者略歴のタイトルは中央揃え, 謝辞・付記・付録のタイトルは左揃えです。
- 章, 節, 項には下記のように番号を付け, 本文の章と節の見出しは MS ゴシックですが, 項以下

の見出しはゴシック体にしません。また、章の見出しのみ上に1行空けます。

(例)

2 企業とシステム

2.1 企業とは

2.1.1 システムとは

(1) 人間の要素

- 数式はイタリック, 別行, 通し番号を付けます。
- 最終ページは, 左段と右段の執筆量を同程度にして, 左右各段の下端の行位置を揃えます。

V 図表

- 図表には通し番号を付け, 図題, 表題は MS ゴシックとし, 図番, 図題は図の下に, 表番, 表題は表の上にあります。
- 行空けは1行(10pt)とし, 図表の上下に行いますが, 図, 表がページの最上部または最下部にきたなら, 最上部または最下部の行空けは不要です。
- 出典は図題の下または表の下に記載します。

VI 注

- 本文該当箇所に[注 1]などと記述します。
- 本文の後に[注]の欄を作り, 1, 2, ...と番号を付します。

VII 引用・参考文献

掲載順番

欧文文献を著者のアルファベット順に先に並べ, その後和文文献を著者の 50 音順に並べます。従って出現順にはなりません。なお, 引用・参考文献には[1], [2]のように通し番号を付けます。

欧文の著者名

「ラストネーム」「,」「ファーストネームの頭文字」「.」「ミドルネームの頭文字」「.」を記載し, 最後は例のように「.」(ピリオド)で終わらせます。

(例) [1] Brown, J. W., Johnson, A.

引用・参考文献記載の注意事項

下記の例のように「:」「,」「.」や“”,”,”,() に注意して記述してください。

欧文著書の場合

著者名: 書名, 出版社名(発行年)の順で記述します。

なお, 書名は囲まずそのまま記載します。

なお, 下記の例では [,] 「.」を見やすくするため全角で表示しています。

(例) [2] Brown, J. : Operations Management, Pacific Production Press(2012)

欧文雑誌の場合

著者名: 論文名または記事名, 誌名, 巻号, ページ(発行年月)の順で記述します。

なお, 論文名等は“ ”で囲み, 誌名はイタリック体にすることに注意してください。

(例) [3] Brown, J. : “History of MOT”, *Journal of Production*, VOL. 1, No. 2, pp. 20-26 (September 2012)

和文著書の場合

著者名: 書名, 出版社名(発行年)の順で記述します。

なお, 書名は『 』で囲みます。

(例) [4] 鈴木太郎: 『生産管理論』, 生産出版(2012)

和文雑誌の場合

著者名: 論文名または記事名, 誌名, 巻号, ページ(発行年月)の順で記述します。

論文名の場合は「 」で囲みます。

(例) [5] 鈴木太郎: 「工程改善」, 生産ジャーナル, 第1巻, 第1号, pp. 11-18 (2013/03)

Web ページの場合

作成者または著者名(分かれば): 「タイトル」発表年月日(分かれば), URL(閲覧年月日)の順で記述します。

(例) [6] 日本生産管理学会: 「学会 news 第 39 号」(2012/06/01), http://www.e-jspm.com/document/news/JSPMNews_No39.pdf (2013/02/13 閲覧)

新聞記事の場合

新聞名: 「記事名」(著者名(分かれば)), (発行年月日, 朝夕刊の別, 面)のように記述します。

(例) [7] 生産新聞: 「文献の書き方」(山本権), (2013/02/13, 朝刊, 5面)

VIII 謝辞・付記・付録

- 必要があれば, 引用・参考文献の後に書く

IX 著者略歴

- 氏名: 出生都道府県(国), 誕生年, 最終学歴, 学位(取得大学), 現職, 所属学会, 主要著書/論文等を, 下記例のように「:」「,」「.」に注意して記述します。

(例)

伊藤博文: 東京都, 1960, 東京大学, 博士(京都大学), 大阪大学教授, 日本生産管理学会他, 情報と社会